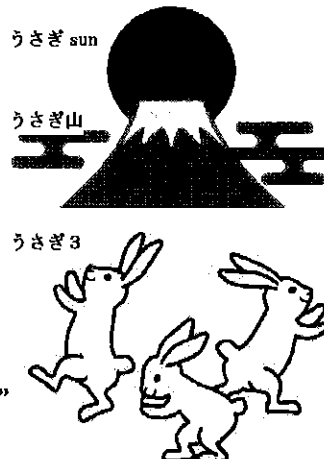


兎の如く、飛躍飛翔！！

遅くなりましたが、「新年 明けましておめでとうございます」今年
の正月は穏やかな気候で、気候と同様、穏やかな気持ちで新年
を迎えられたことと思います。よく“1年の計は元旦にあり”と言
われますが、年頭、どのような新年の抱負を持たれたでしょうか。
3年生は、いよいよ受験間近。覚悟を持って新年を迎えたことでし
ょう。1. 2年生も、次年度に向けて気合を入れたことでしょ
う。いずれにしても、今年は兎年。兎の如く、高く“jump up”して
くれることを期待しています。



ところで、“兎”を使った諺、いくつかありますが、みなさんは
どの諺が浮びますか。私はやっぱり“二兎を追うものは一兎も得ず”
です。この諺の意味の説明はいらないと思います。ちなみにこれは
西洋の諺“If you run after two hares, you will catch neither.” (hareは野うさぎ)を訳
したものです。同様に、「溺れる者はわらをもつかむ“A drowning man catches even a straw.”」
「火のないところに煙はたたない“There's no smoke without fire.”」なども西洋の諺
だとはあまり知られずに定着しています。少し話が逸れたので元に戻します。今年
は何を頑張るか！！きっと多くの目標や夢を抱いたことと思います。その中でも、何を
柱とするのか。何を一兎とするのかが大事だと思っています。その一兎を懸命に追
うことで、多くの力がついてくると確信しています。今日からいよいよ3学期のスター
トです。新年度に向け、大きな目標を持って頑張ってくれることを期待しています。

3学期の課題



昨年末、新たにウェブを使って学校評価を行っていただきました。
これも時代の流れ。私達年代にはやり辛いものがありますが、「手
軽で便利になったものだ！」とあらためて感じたところです。

さて、その集計結果ですが、全般的にはおおむね良好の評価をい
ただきましたが、まだまだ改善の余地があるのが“家庭学習”。これ
は、ここ数年続いていることですが、「生徒の自己評価は高いが、保
護者や先生方の評価が低い」という傾向があります。言葉をかえれ
ば「生徒はそれなりにやっけてはいるが、十分ではない。」と言え
ると思います。2学期末、職員会議で「3学期は基礎基本の徹底、特
に“読み・書き・そろばん”の指導を充実させましょう。」と確認し
たところです。家庭学習の質と量を充実させ、基礎基本の定着を
図っ

てほしいと思います。早速、今日と明日、実力・課題テスト及び市学力調査(1・2年 国数英)
を実施します。冬休みの頑張りを含め、これまで蓄えた力を十分発揮してほしいと思
います。また、結果も近日中にお知らせします。当然、課題や弱点も浮き彫りになるはず
です。しっかり反省し、課題改善につなげてほしいと思います。2学期、行事や部活で
素晴らしい成果をあげた生徒たちです。今度は「個の力」のレベルアップに努めて
くれると確信しています。